

『現場力養成コース』のご案内

本スクールのねらい

- 製造現場リーダー・監督者を対象に『現場力養成コース』を企画いたしました。本コースは、製造現場の運営に必要な力を養成し、製造リーダー・監督者のレベルアップを図ることを狙いとしています。
- なぜ、今、『現場力』なのでしょう。経営者の皆様はお気づきでしょうか。工場をみると製造現場では、ベテラン正社員の退職等によりパート・アルバイト・派遣社員が作業を行うことが普通になり、中堅の正社員はソフト替えや段取り、作業工程表作成、現場応援、トラブル処理に追われているのではないのでしょうか。このような製造環境の中で高度な品質を維持、改善していくには製造現場をトータルで管理する力を身につける必要がますます重要になってきます。
- 『現場力』とは、製造現場における「5Sと見える化力」、「現場改善力」、「問題解決力」、「ポカミス防止力」、「作業標準化力」です。この力を知り、使いこなせるようになると、製造現場の運営は円滑に進み、現場の生産性の向上のみならず、企業全体の業績向上に必ずつながります。
是非、現場運営で困っておられる製造現場リーダーや監督者の方におすすめします。

研修内容と特徴

- 本コース(全8回)は、6回の講義(現場実例研究含む)と1回の個別課題の設定、検討を経て、最終回では自社の課題に対する改善成果を発表していただく研修です。受講した内容を自分の職場の課題解決に直接役立てることができる実践的なカリキュラムとなっております。
全8回のうち、第2回と第5回では、講義テーマを実践で取り入れている工場の実例を研究いたします。実際の現場を体感することで、より具体的にテーマを理解し自社の製造現場に生かしていただけるよう、本コースでは現場研修を取り入れています。
- 最終回には受講生より改善成果の発表を行っていただきますが、その際にはご派遣企業の経営陣又は上司の方のご参加をお勧めいたします。派遣受講生の研修成果のご確認と他の受講生の発表をご聴講されることで、さらなる改善のヒントにさせていただきたいと考えております。
- 講義では、受講生がチームに分かれて、随時、演習課題を共同で検討する機会を設けています。異業種の受講生同士が、皆で議論しながら取り組むことで様々な気づき、発想や工夫が生まれ、自社の改善に役立つような手がかりを掴んでいただくことも狙いとしています。
- 本コースでは、受講生が各テーマに対する理解や職場での活用状況を進捗管理表に記入し、上司の方の指示事項やコメントをいただくことで、講義内容が職場の状況にあった形で研修が進むようにしております。進捗管理表について講師から具体的な指導も行いますので、受講生のみならずご派遣企業の改善をサポートいたします。
- 講師は、パナソニック電工の数多くのモノづくり現場で経験を積んだ新進気鋭の講師です。受講生とのコミュニケーションを図るのはもちろん、受講生の現場の悩みや課題にも個別に対応し、受講生のよき相談相手として、またアドバイザーとして、受講生をサポートいたします。

プログラム

日程	テーマ	内容
第1回 9月15日(水)	ものづくり現場管理の基本	1. ものづくりの考え方 2. 仕事の能率と生産性 3. ものづくり現場のQCDS 4. 現場管理を行なうコツ
第2回 9月29日(水)	5Sと見える化力 <u>(現場実例研究)</u> 事業所 大阪市生野区所在	1. モデル工場実例研究 【午前】 2. 5S活動のねらいと5Sの意味 3. なぜ見える化が必要なのか 4. 現場における「見える化」の進め方
第3回 10月20日(水)	IE手法による現場改善力	1. IE的な考え方について 2. 4つの基本的なIE手法 3. 2つの特殊なIE手法 4. モーションマインドについて
第4回 11月10日(水)	QC手法による問題解決力	1. QC的な考え方について 2. QC7つ道具について 3. 問題解決の7つのステップ 4. 8つの問題解決マインド
第5回 11月24日(水)	ポカミス防止力 <u>(現場実例研究)</u> 事業所 大阪府寝屋川市所在	1. モデル工場実例研究 【午前】 2. ポカミスはなぜ起こる 3. ポカミス防止の為の職場管理 4. ポカミス防止活動の進め方
第6回 12月8日(水)	作業標準化力	1. なぜ標準化が必要なのか 2. 作業標準化をする前に行なうこと 3. 作業標準化資料の作り方のコツ 4. 作業標準化活動の進め方
第7回 1月19日(水)	個別課題の設定及び 改善計画案の検討	◆受講生は、職場での課題を基に、講義内容から解決手法を選択、その課題に対する解決目標を設定し、自社の改善計画案を検討する。 ◆講師より各自の課題選択、解決手法、計画書作成をアドバイス
第8回 2月9日(水)	成果発表会	◆各自の課題に対する改善成果及び気づき発表 ◆講師から講評、アドバイス ・経営陣、上司のご参加をお勧めします

※第2回、第5回はモデル工場最寄り駅にご集合いただき、現場研修後、午後よりトイック・ビジネスサポートセミナールームにて講義を行います。
(当日スケジュールは後日ご案内いたします。)

募集要領

(1)開催期間

平成22年9月～平成23年2月 計8回(8日間)コース

【第2回・第5回除く】午前10時～午後5時まで(うち1時間昼食休憩)

【第2回・第5回】 (当日スケジュールは後日ご案内いたします。)

午前 モデル工場最寄り駅集合

～研修終了後、各自ご昼食後中之島ダイビルへ移動～

午後 トークセミナールームにて講義

(2)会場

●株式会社トーク・ビジネスサポート セミナールーム

【住所】大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル 28階

【交通】京阪中之島線「渡辺橋駅」地下直結徒歩1分

地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」徒歩4分

地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」徒歩9分

*参加者には別途会場案内図を送付いたします。

●第2回モデル工場・・・大阪市生野区所在 (場所は後日ご案内いたします)

第5回モデル工場・・・大阪府寝屋川市所在 (場所は後日ご案内いたします)

(3)講師

田中 豊 氏(パナソニック電工創研(株)コンサルタント)

1960年生まれ 1982年富山大学工学部卒業後 松下電工(現パナソニック電工)入社。

四日市工場を始め、北九州工場、門真工場、岐阜工場等、数多くのモノづくり現場で生産技術

製造技術、合理化を担当。それらの経験を生かして、5S指導を始め、工程分析、工程改善等の

現場コンサルタントとして活躍中。また企業内訓練(TWI)トレーナー資格を有し、現場監督者の

教育訓練にも心血を注いでいる。

(4)定員 25名程度(定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承下さい。)

なお、お申込が10名に満たない場合は中止させていただきます。

(5)対象

・現場リーダー、監督者として更なるレベルアップを図りたい方

・現場リーダー、監督者に新たに任命された方

・自社の製造現場に課題を抱えておられる方

・自社の改善活動を推進する上で、製造現場をトータルな視点で学びたい方

(6)受講料 投資先企業 168,000円/人(テキスト・消費税を含み、交通費・昼食代は除く)

一般企業 220,000円/人(テキスト・消費税を含み、交通費・昼食代は除く)

(7)申込方法

別紙 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。

(8)お問い合わせ先

株式会社トーク・ビジネスサポート 担当:森下/中島

TEL:06-6459-1701 FAX:06-6459-1703

〒530-6128 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル28階

申込書

■下記欄に必要事項をご記入の上、**FAX 06-6459-1703**に送信して下さい。

後日、会場案内図を同封して、案内書を送付申し上げます。

参加費用は受付到着後、受付書に記載の指定口座にお振込み下さい。

■当該参加申込の情報は本スクール講師機関と共有利用いたしますが、本スクール以外の目的で利用することはありません。

トイック・ビジネススクール「現場力養成コース」申込書（中島行）

会社名		
所属・役職名	ご参加者名	年齢
	(フリガナ)	
	(フリガナ)	
	(フリガナ)	
ご連絡担当者の部署・ご氏名 (フリガナ)		
所在地 〒		
TEL	FAX	
備考		

☆お問い合わせ先は、株式会社トイック・ビジネスサポート 担当:森下/中島

TEL:06-6459-1701 FAX:06-6459-1703

〒530-6128 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル28階